

国内のチュウヒの現状とさらされている脅威

(財)日本野鳥の会 自然保護室

浦 達也



 (財)日本野鳥の会
Wild Bird Society of Japan

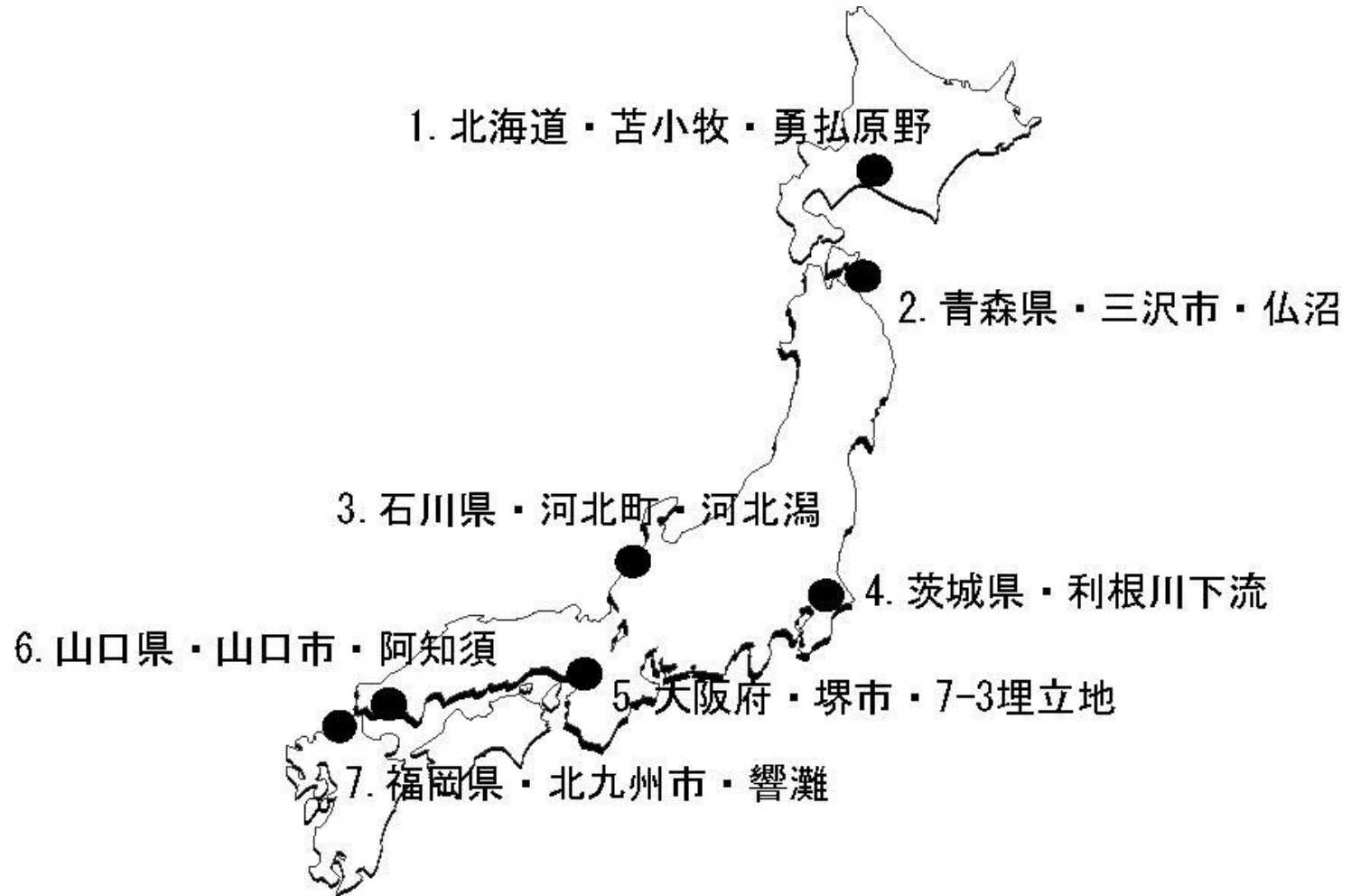
撮影:岡田 宇司



チュウヒの生息地について

- ・主な生息地 →ヨシの生育した干拓地、埋立地、造成地、河口や湖沼岸の湿地に広がるヨシ原
- ・開発されることが前提の場所、されやすい場所が多い
- ・植生の遷移が進み生息に不適となりやすい場所も多い
- ・常に注意していないと、さらに繁殖個体数が減少

現状と脅威



1. 勇払原野



- ・環境：整地 / 10000ha
- ・2000年：勇払プロジェクト開始
- ・2006年現在：5つがいで繁殖行動確認
- ・No.1→2007年春にバギー用コース化＝繁殖不可
- ・No.2～4→周辺ヨシ原の大規模耕地化＝餌環境の悪化
しかし遊水地化計画あり＝実質の開発不可能
- ・No.5→特に変化なし



2. 仏 沼



- ・環境：干拓地 / 222ha
- ・2006年：北里大学自然界部が行動圏などの調査を開始
- ・近年は3～5つがいが増殖
- ・懸念事項：毎年の野焼き
→餌場の消失程度により
4～5月の餌環境に
何らかの影響の可能性
- ・環境変化：
沼北部の乾燥化
南部で水域拡大
→影響は不明



報告者：多田英行

仏沼HPより

3. 河北潟



- ・環境：干拓地 / 400ha
- ・1974年：観察開始 / 1979年：標識調査開始
- ・近年は10つがい前後が繁殖
- ・2006年：石川県指定の希少野生動植物に指定
- ・2006年：地盤沈下で消失したヨシ原の跡地10aに浚渫土搬入
→背丈は低いがヨシ原が再生
- ・懸念事項：堤防の土盛による地盤沈下、プレジャーボートの波による浸食等
→水辺のヨシ原の衰退
- ・今後：石川県はさらに浚渫土搬入でヨシ原を再生したい



4. 利根川下流



- ・環境：河川敷 / 2500ha(行動範囲)
- ・2006年：1つがいで繁殖確認(ただし複数つがいみられる)
- ・2007年：日本野鳥の会茨城支部で行動圏調査開始
- ・2007年7月：国土交通省に昆虫調査の延期を要望
- ・2008年：国交省と茨城県支部で調査結果共有
- ・懸念事項：河川工事進行中も直接的ダメージはないが、築堤後に堤外で水田の水位がやや上昇→要経過観察
- ・今後：環境省により国指定鳥獣保護区化の計画→支部として実現へ貢献



5. 堺第7-3区埋立地



- ・環境：埋立地 / 280ha
- ・1998年から繁殖の可能性があった
- ・2005年より日本野鳥の会大阪支部で繁殖状況調査開始
- ・2006年に繁殖初確認、3つがいで繁殖行動がみられる
- ・懸念事項：7-3区の一部を「共生の森」(約100ha)へ整備計画
→草地環境縮小でチュウヒの生息が困難になる恐れ
- ・環境変化：2007年12月にチュウヒが利用していた堺第2区埋立地で工場建設
→120haの草地が消失



6. きらら浜（阿知須）



- ・環境：埋立地 / 6ha
- ・1997年から5年間、西沖の山干拓地で繁殖確認
→浚渫土搬入でヨシ原が消失
- ・2003～2004年に隣接するヨシ原で繁殖行動を確認
→不適切な保全対策への意見書（日本野鳥の会山口県支部）
- ・2007年～ きらら浜自然観察公園のヨシ原で繁殖行動
→造巢のみで6月に姿を消す
- ・懸念事項：
 - ①公園外に150haの草地あるも人間活動多い→繁殖できない原因かもしれない
 - ②周辺の農地や草地で大規模圃場整備計画→環境の消失で餌資源が激減する可能性
→より繁殖成功可能性が減少



報告者：原田量介

きらら浜自然観察公園HPより

7. 北九州



- ・環境：埋立地 / のべ1200ha
- ・2000年頃から繁殖の可能性があった
- ・2004年～ 1つがいで繁殖行動、幼鳥2～3羽を確認
- ・2004年～ 日本野鳥の会北九州支部会員が観察開始
- ・懸念事項：繁殖場所を自然観察施設にする工事→覆土作業中（数年かけて少しずつ埋め立て中で、遊休地より餌採り）
→重機等による騒音などの影響（実際に2007年は繁殖失敗）
- ・今後：チュウヒの繁殖に影響を与えない工事にするよう要請



脅威のまとめ

○:現実 / △:可能性



	公園化	ヨシ衰退	人接近	圃場整備	その他
勇払	○			△	
仏沼					△野焼
河北潟		△	△		
利根川					△河川工事
堺	△				
きらら浜			△	△	
北九州	○				
A		△	△	△	
B		△			○草刈
C					△狩猟
計	3	3	3	3	4



本発表に当たりお世話になった皆様

- ・ 北里大学獣医畜産学部 多田英行さん
- ・ 日本鳥類標識協会 中川富男さん
- ・ 日本野鳥の会茨城支部支部長 池野 進さん
- ・ 日本野鳥の会大阪支部幹事 納家 仁さん
- ・ 日本野鳥の会山口県支部副支部長 原田量介さん
- ・ 日本野鳥の会岡山県支部支部長 丸山健司さん
- ・ 日本野鳥の会北九州支部 岡田 徹さん

ありがとうございました。